放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年3月15日

事業所名 サポートキッズみどりまち

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	5			基準に基づきスペー スを確保している。	
	2	職員の配置数は適切である	5			シフト調整にて手薄 にならないようにす る。	適切である。また手薄にならないよう今後も配慮してい く。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている		5		トイレや玄関に段差 がある。職員の声か けや見守りで安全に 過ごせるようにしてい る。	新規利用児が利用するときは特に段差など声かけや 見守りをしっかり行う。
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	3		個別支援計画書に 沿って実施している。	
業	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	1		善保護者への評価は できていない。	全保護者へアンケート調査を行うようにする。
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	4	1		自社のホームページ にて公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	1	3	1	現在は行っていない。	必要があれば外部評価を実施する
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	5			定期的に研修の機会 を設けている	職員のスキルアップ研修や他の事業所との合同研修 など積極的に参加している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	5				ご家族計画相談員との連携を密にして、アセスメントを しっかりととり計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 している	2	2	1	アセスメントシートを 使用し評価を行って いる。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	2		できるだけ全職員で アイデアを出している	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5			季節ごとのプログラ ムに加えて新たな活 動も加えてマンネリに ならないようにしてい る	新規職員などの教育も踏まえて、新しいプログラムを 作成し固定化を防ぐ。
適	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	1		事前に活動内容を職員で話し合いを行い 全員で周知して取り 組んでいる	ご家族や児童の希望・意見も取り入れて楽しみをさら に増やせる様取り組んでいく。
切な支援の	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	4	1		児童に合わせて個別・集団を組み合わせて個別支援計画書 を作成している。	
提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	4	1		毎日ミーティングを行い、確認をしている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	3	2		気付いた点などは日 誌に残し共有してい る	休日の職員には翌日のミーティングで報告し、支援に ついて共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			業務日誌や活動記録 に児童の様子や連絡 事項を記載している	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	1	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断して いる	5			定期的にモニタリング を行い、内容の変更 があればその都度個 別支援計画書に反映 させていく	
	1	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている		4		ガイドラインに沿って 支援を行う	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	5			会議には児童発達管 理責任者や児童担当 の職員が同席してい る。	担当者が参加できない場合には書面にて情報を提供を行っている。
		学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5			学校での支援会時等 には積極的に参加 し、下校時間の変更 がある場合に等は確 認を取り連携をして いる。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		3	1	定期受診の内容や薬の変更などがあればご家族から情報を頂き、必要であれば病院受診へ同行することもある。	受診時に事業所の内容を伝える必要があれば、同行 することもある。
関係機関や	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定とども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	2		前事業所からの情報 提供を共有し、ス ムーズに支援ができ るように努めている。	現在は該当児なし
保護者と	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	4	1		ご家族と移行予定の 事業所や学校・計画 相談員を含めた会議 を行い対応している。	
の連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	1	3	1		研修等があれば積極的に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		2	3		コロナ禍で実際は厳しい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	1	2	1		まだ参加するきっかけがないので、機会があれば是非 参加したい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	5			送迎時に申し送りを 行うか、連絡帳を通し て情報共有を行って いる。	
		保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	1	3	1		個別での助言しか行えていないので、機会があれば計 画して実施も検討する。
		運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	1		契約時に運営規定・ 重要事項説明書・運 営方針などを説明し ている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行ってい る	5			個別に対応し必要で あれば事業所の様子 を見て頂き、支援内 容を確認している。	
保	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している		3	2		今後、ご希望のご家族に対し、開催する方向である。
護者への説	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	5			速やかに対応してい る	
明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	5			定期的なたよりやブログ等を通じて活動の様子を発信している。	
	35	個人情報に十分注意している	5			契約時に同意を得る 事や、随時写真を使 用するものなど同意 を得て使用するよう にしている。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	5			本人、ご家族の意思 を十分に尊重し対応 している。	
	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	2	2		現在はコロナ禍で厳しいが、落ち着いた頃に地域の方 との交流を図っていきたい。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護 者に周知している	5			マニュアルを作成し 緊急時の対応に取り 組んでいる。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っている	4	1		年2回の自衛消防訓 練等を実施している。	
非常	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			定期的に研修を行っ ている	
時等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	1		保護者に対して契約 時に説明し同意を得 ているが、計画書へ の記載はしていな い。	必要性があれば計画書に記載し、対応を行う。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされている	3	2		事前情報を確認し、 食事、おやつの提供 時に十分に対応して いる。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有している	5			事例が上がればすぐ にミーティング等で周 知して、改善策を話し 合っている。	